

つ・環境フエスタ 2024

川柳コンクール入賞作品集

主催

津市上下水道管理局

(公財) 三重県下水道公社志登茂川浄化センター

つ・環境フェスタ 2024 川柳コンクール

ごあいさつ

つ・環境フェスタ川柳コンクールは、川柳を通して、くらしの中の「水」について考えるきっかけとしていただくことを目的に、今回はじめて実施いたしました。

「くらしと水」をテーマに、ジュニアのみなさん一般のみなさん、あわせて七十二名の方々から百三十七句のご応募をいただきました。その中から選ばれました入賞作品をここに発表するとともに、素晴らしい作品を数多くお寄せいただきました方々に、心より感謝申し上げます。

上水道は水を作り、下水道は水を再生し、また大雨から街を守る働きをしています。

私たちの生活において蛇口をひねれば、きれいな水が出て台所や風呂・トイレなど汚い水を流し、再生するというあたりまえの施設ですが、水環境を守る重要なインフラです。

皆さんの飲み水を作っている浄水場や、汚れた水を再生している浄化センターは、平日であればどちらも見学ができますので、いつでもお越しください。

この川柳コンクールを通して、上水道や下水道その他の水環境について、今一度考えて頂けると幸いです。この度、見事に入賞された川柳が表現されている情景や心情を想像しながらご覧ください。

令和六年十一月吉日

津市上下水道事業管理者

松下 浩己

(公財)三重県下水道公社

理事長

真弓 明光

作品数

	人 数	作品数
小中学生(ジュニア)	24	47
一般(高校生以上)	48	90
合 計	72	137

選者紹介

橋倉 久美子さん (三重県川柳連盟理事)

- ・毎日新聞東海文芸川柳選者
- ・NHK津放送局FM「みえDE川柳」

選者・コメンテーター

- ・中日文化センター「はじめよう！川柳」講師
- ・「津市民文化」編集委員

松下 浩己 (津市上下水道事業管理者)

真弓 明光 (三重県下水道公社 理事長)

※表彰式

表彰式は、11月23日午前11時20分より、つ・環境フェスタ(メッセウイング・みえ)舞台にて行います。(金賞・銀賞・特別賞)を受賞された方は10時50分には会場北側にある下水道ブースにお集まりください。

また、(銅賞)を受賞された方は、当日午前10時から午後3時までに下水道ブースにお寄りください。副賞をお渡しいたします。

津市上下水道事業管理者賞（一般）

（金賞）

産湯から 水のお世話に 末期まで

ペンネーム 今ちゃん

※選評

人の一生と水の関わりを、「産湯から末期（の水）まで」と表現したのがうまい。

（銀賞）

清潔を 保とう喉も 下水にも

大林 達矢

※選評

清潔に保ちたいものとして、「喉」と「下水」という意外な二つを挙げたのがよい。

蛇口まで 雨粒たちの 遠い旅

北田 のりこ

※選評

人間のために、水がはるばるやってきてくれる雰囲気が出ていて、心引かれた。

(特別賞)

沸騰する 星に差し水 してあげる

中川 知子

※選評

テーマ「くらしと水」に対し、「沸騰する星」地球」を使った壮大さがおもしろい。

(銅賞)

伊勢湾の 豊かな自然 守りぬく

匿名

うまいやん 飲んだらわかる 津市の水

ペンネーム タンキチ

飲み水を くみにいかない いい日本

ペンネーム コタ

水と愚痴 流して安堵 下水道

ペンネーム すいすい

言い訳は いつも決まって 水太り

ペンネーム A・N

三重県下水道公社理事長賞（ジュニア）

（金賞）

川の水 おいしい水に へんしんだ

ペンネーム マツ

※選評 「へんしんだ」という明るく元気な一言に、ジュニアらしい勢いが感じられる。

(銀賞)

下水道 とけないものは ながさない

津市立栗真小学校四年生 富倉 杏咲

※選評

下水道に流しそうな「とけないもの」って何?と、突っ込みを入れたくなった句。

みずつかい だしっぱなしで ははいかる

ペンネーム ラツキー

※選評

正直で、家庭の様子が目に浮かぶ。「おこる」ではなく「いかる」としたのもよい。

(特別賞)

おいしいな みんなでたべる かきごおり

ペンネーム 野球

※選評

「くらしと水」のテーマに、「こおり」が出てきたことが意外で、おもしろい。

(銅賞)

かたち変え 自然を循環 ウォーター君

菊岡 圭太

びせいぶつ いつも働く 街のため

岡 聖菜

ダムの水 猛暑続けば 水でない

ペンネーム カグ

び生物 水をきれいに する仲間

津市立栗真小学校四年生 鈴木 みちえ

給水車 みんなを守る 救世主

ペンネーム まるこ